

デューラー以前 - イタリアにおける北ヨーロッパ画家としてのジョヴァンニ・ダレマーニャ

**要旨：**

北方からヴェネツィアに旅して活動した初期近代の芸術家としてアルブレヒト・デューラーが最も名高いことに異論ないが、その2世代前に、もうひとりの画家が同じく北方から制作の旅に赴いていた。

ジョヴァンニ・ダレマーニャ。デューラーと異なり、その後の生涯をヴェネツィアで暮らしている。結婚してヴェネツィアの画家一族であるヴィヴァリーニ家に入り、1440年代におけるヴェネツィア絵画の主要作品に寄与した。

今回の講演ではこの画家の旅の歴史的背景や工房での共同制作について取り上げ、その寄与の形跡が現存する祭壇画に見られるかどうか注目する。